HA8000／RS220－h(HM2／LM2) 機器仕様

モデル名			RS220－h HM2 RAID5(SAS 6Gbps)	RS220－h LM2 (SANブートモデル)
筐体タイプ			ラックサーバ[2U]	
CPU	周波数		インテル®Xeon®プロセッサー E5-2697v2(2.70GHz)/E5-2690v2(3GHz)/E5-2670v2(2.50GHz)/E5-2650v2(2.60GHz)/E5-2630v2(2.60GHz)/E5-2637v2(3.50GHz)/E5-2603v2(1.80GHz)	
	プロセッサー数(コア数／スレッド数)		最小1(インテル®Xeon®プロセッサー E5-2697v2(2.70GHz):12コア/24スレッド、E5-2690v2(3GHz)/E5-2670v2(2.50GHz):10コア/20スレッド、E5-2650v2(2.60GHz):8コア/16スレッド、E5-2630v2(2.60GHz):6コア/12スレッド、E5-2637v2(3.50GHz):4コア/8スレッド)、E5-2603v2(1.80GHz):4コア/4スレッド／最大2(インテル®Xeon®プロセッサー E5-2697v2(2.70GHz):24コア/48スレッド、E5-2690v2(3GHz)/E5-2670v2(2.50GHz):20コア/40スレッド、E5-2650v2(2.60GHz):16コア/32スレッド、E5-2630v2(2.60GHz):12コア/24スレッド、E5-2637v2(3.50GHz):8コア/16スレッド)、E5-2603v2(1.80GHz):8コア/8スレッド)	
	キャッシュメモリー	一次／1CPU	データ 32KB/コア, 命令32KB/コア	
		二次／1CPU	256KB/コア	
		三次／1CPU	インテル®Xeon®プロセッサーE5-2697v2(2.70GHz):30MB、インテル®Xeon®プロセッサーE5-2690v2(3GHz)/E5-2670v2(2.50GHz):25MB、インテル®Xeon®プロセッサーE5-2650v2(2.60GHz):20MB、インテル®Xeon®プロセッサーE5-2630v2(2.60GHz)/E5-2637v2(3.50GHz):15MB、インテル®Xeon®プロセッサーE5-2603v2(1.80GHz):10MB	
	メインバス(QPI*1)		インテル®Xeon®プロセッサーE5-2697v2(2.70GHz)/－E5-2690v2(3GHz)/E5-2670v2(2.50GHz)/E5-2650v2(2.60GHz)/E5-2637v2(3.50GHz):8.0GT/s、インテル®Xeon®プロセッサーE5-2630v2(2.60GHz):7.2GT/s、インテル®Xeon®プロセッサーE5-2603v2(1.80GHz):6.4GT/s	
チップセット			インテル社製 C602J chipset	
メイン メモリー	容量 *23		最小:8GB／最大:768GB [(最大384GB/CPU)×2]	
	スロット数		24[(12スロット/CPU)×2]	
	サポートメモリー容量		8GB(4GB×2),16GB(8GB×2),32GB(16GB×2),64GB(32GB×2)	
	仕様		DDR3-1866 Registered ECC(16GB(8GB×2)/32GB(16GB×2)), DDR3-1600 Widerange Registered ECC(8GB(4GB×2)/16GB(8GB×2)/32GB(16GB×2)), DDR3-1333 Widerange Registered ECC(32GB(16GB×2)), DDR3-1600 Load Reduced ECC(64GB(32GB×2)), Mirror,Lockstep,Spare,Device tagging *2	
	動作周波数*26		800MHz/1066MHz/1333MHz/1600MHz/1866MHz	
表示機能	アクセラレータ		Emulex Pilot3[オンボード]	
	VRAM		32MB	
	表示解像度(表示色)*3		640×480ドット(1677万色)、800×600ドット(1677万色)、1024×768ドット(1677万色)、1280×1024ドット(1677万色)	
ハードディスク (本体内蔵)	容量	RAID0	最大19.2TB(1.2TB×16) *6	－
	*4*5*13	RAID5	292GB(146GB×3)～18TB(1.2TB×16) *6	－
	サポートHDD容量		HDD:146GB,300GB,600GB,900GB,1.2TB / SSD:200GB	－
	インタフェース		HDD:SAS 6Gbps ／ SSD:SATA 6Gbps, SAS 6Gbps	－
	回転数		HDD:10,000r/min(300GB/600GB/900GB/1.2TB), 15,000r/min(146GB/300GB)	－
	ホットプラグ/ホットスペア		ホットプラグ/ホットスペア可能	－
ディスクコントローラ	コントローラ		LSI社製 SAS 2208	LSI社製 SAS 2208(キャッシュバックアップ付) －
	インタフェース		SAS 6Gbps ／ SATA 6Gbps	－
	キャッシュ容量		512MB(SDRAM／ECC)	1GB(SDRAM／ECC) －
	サポートRAIDレベル		RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD	－
DVD－ROM／DVD－RAM			薄型 DVD-ROM:8倍速/DVD-RAM*27:5倍速/CD-ROM:24倍速(SATA 1.5Gbps)	
拡張ベイ	2.5型ベイ(HDD専用ベイ)		最大16(9台以上は増設HDDケージの搭載が必要)	－
	5型ベイ(リムーバブル)		1 (LTO搭載時は冗長化FANと排他)	
	5型ベイ(薄型)		1(DVD-ROMもしくはDVD-RAM*28にて1ベイ占有)	
PCIスロット			PCI-Express 3.0(x8):2, PCI-Express 3.0(x4):2, PCI-Express 3.0(x8):1(CPU2個搭載時のみ) PCI-Express 3.0(x8):1(LAN ライザボード専用)	PCI-Express 3.0(x8):1(CPU2個搭載時のみ) PCI-Express 3.0(x8):2, PCI-Express 3.0(x4):2, PCI-Express 3.0(x8):1(LAN ライザボード専用)
標準インタフェース	標準インタフェース		ディスプレイ(ミニD-SUB15ピン)x1, シリアル(D-SUB9ピン)x1, USBx6(キーボード/マウス接続の場合2ポート占有、コンソールユニット/ディスプレイ,キーボードユニット接続の場合1ポート占有)*7	
	LAN	コントローラ	Broadcom® BCM5718×1[オンボード／PCI], SMSC LAN8700C-AEZG×1[オンボード, ベースボード管理モジュール専用]	
		インタフェース	1000BASE-T／100BASE-TX／10BASE-T×2(RJ-45), 100BASE-TX／10BASE-T×1(RJ-45)[ベースボード管理モジュール専用] *8	
		Wake On LAN機能	サポート*9	
	TPM(BitLockerのみ)*10		TPM1.2	
外形寸法			1000W電源搭載時 482(W)x814(D)x87(H)mm[突起物、取付金具含む(フロントベゼルは含まず)]／800W電源搭載時 482(W)x805(D)x87(H)mm[突起物、取付金具含む(フロントベゼルは含まず)]／448(W)x740(D)x87(H)mm[取付金具、フロントベゼル、突起物含まず]	
質量(最大)			約21.2kg(31.0kg)	約21.1kg(26.0kg)
電源	仕様		800W/1000W (80PLUS® Platinum)/800W(80PLUS® Titanium *39)からの択一	
	電圧		AC100V/AC200V±10% 50/60Hz	
	コンセント形状(本数)		接地型2極差込コンセント(標準:1、電源ユニット(オプション)搭載時:2)	
	冗長化電源		1(必須オプション)＋1(オプション)(ホットプラグ対応)	
冗長FAN			サポート(オプション、ホットプラグ対応、LTO搭載と排他)	
ベースボード管理モジュール(BMC)			あり[IPMI1.5準拠(IPMI2.0準拠*11)]	
電力制御			動的パワーキャッピング	
運用時消費電力*12/最大消費電力			AC100V:679W/922W, AC200V:664W/892W	AC100V:528W/763W, AC200V:516W/748W
運用時皮相電力*12/最大皮相電力			AC100V:687VA/930VA, AC200V:674VA/904VA	AC100V:534VA/771VA, AC200V:530VA/759VA
最大消費電流			AC100V:10.9A, AC200V:5.3A	AC100V:9.0A, AC200V:4.5A
省エネ法 (2011年度)に基づく表示	区分		L	
	エネルギー消費効率*14		インテル®Xeon®プロセッサー E5-2630v2:0.65、E5-2637v2:0.73、E5-2603v2:1.41 *29	
VCCI基準 *15			クラスA情報技術装置	
ENERGY STAR®			非適合	
騒音			62dB以下*16	
温度／湿度条件(非動作時)			温度:10～35℃(0～40℃)／湿度:20～80%(10～90%)但し結露しないこと) ※Xeon プロセッサーE5-2697v2/E5-2690v2/E5-2637v2 とオプションのハードディスクキットを同時搭載していない場合、40 ℃環境で動作可能	
製品含有化学物質管理			RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応	
インストールOS			Windows Server® 2012 R2 Standard 日本語版[HM2]／Windows Server® 2012 R2 Standard 日本語版 Additional ライセンス付[HM2]／Windows Server® 2012 Standard 日本語版[HM2]／Windows Server® 2012 Standard 日本語版 Additional ライセンス付[HM2]／Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SP1)(25CAL付)[HM2]*43／Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SP1)(5CAL付)[HM2]*43／Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)(25CAL付)[HM2]*17*42*43／Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)[HM2]*17*33*42*43／Red Hat Enterprise Linux Server 6.4(32-bit x86)[HM2]*18*19*20*32*36*42／Red Hat Enterprise Linux Server 6.4(64-bit x86_64)[HM2]*18*19*32*36／Red Hat Enterprise Linux Server 6.5(32-bit x86)[HM2]*18*19*20*32*36*42／Red Hat Enterprise Linux Server 6.5(64-bit x86_64)[HM2]*18*19*32*36*42／Red Hat Enterprise Linux Server 6.6(32-bit x86)[HM2]*18*19*20*32*36*42／Red Hat Enterprise Linux Server 6.6(64-bit x86_64)[HM2]*18*19*32*36*42／VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 1[HM2]*31*35*40／VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 2[HM2]*31*35*40／VMware vSphere® ESXi 5.5[HM2]*31*35*37*40／VMware vSphere® ESXi 5.5 Update 1[HM2] *31*35*40／VMware vSphere® ESXi 5.5 Update 2[HM2] *31*35*40／VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 3[HM2]*31*35*40	
サポートOS			Windows Server® 2012 R2 Datacenter 日本語版*21／Windows Server® 2012 R2 Standard 日本語版／Windows Server® 2012 Datacenter 日本語版*21／Windows Server® 2012 Standard 日本語版*34／Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版(SP1)*21*43／Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SP1)*34／Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版(SP2)*42／Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SP2)*42／Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2)*42／Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)*42／Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)*33*42／Red Hat Enterprise Linux Server 6.4(32-bit x86)*18*19*32*36*42／Red Hat Enterprise Linux Server 6.4(64-bit x86_64)*18*19*32*36／Red Hat Enterprise Linux Server 6.5(32-bit x86)*18*19*20*32*36*42／Red Hat Enterprise Linux Server 6.5(64-bit x86_64)*18*19*32*36*42／Red Hat Enterprise Linux Server 6.6(32-bit x86)*18*19*20*32*36*42／Red Hat Enterprise Linux Server 6.6(64-bit x86_64)*18*19*32*36*42／VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 1*31*35*40／VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 2*31*35*40／VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 3 *25*31*40／VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 2*25*31／VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 3*31*35*40／VMware vSphere® ESXi 5.5 *31*35*37*40／VMware vSphere® ESXi 5.5 Update 1 *31*35*40／VMware vSphere® ESXi 5.5 Update 2 *31*35*40	
主な添付ソフトウェア			Hitachi Compute Systems Manager(サーバ管理ツール)*38／JP1/ServerConductor/Agent[Windows/Linux版](サーバ管理ツール)／JP1/ServerConductor/AdvancedAgent[Windows/Linux版](サーバ管理ツール)／JP1/ServerConductor/Blade Server Manager(サーバ管理ツール)／IT Report Utility[Windows/Linux版]／Hitachi Server Navigator(OSインストールツール(Windows版)、ファームウェアアップデートツール、ディスクアレイ管理ツール(Windows/Linux版)、Log Monitor (ハードウェア保守エージェント、Windows版))	
主な添付品 *24			取扱説明書, Hitachi Server Navigator , Hitachi Compute Systems Manager*38 , ラックマウントキット	

*1:QuickPath Interconnectの略 *2:メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 *3:使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 *4:ディスクアレイは、2,199GBを超える容量を設定できますが、UEFIブートを使用しない場合、OSをインストールする論理ドライブの容量は2,199GBを超えないようにご注意ください。超えてしまった場合、OSからパーティションが作成できなくなります。 *5:ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 *6:HDDの場合の容量。RAIDグループ単位でのSSDとの混在搭載は可能。 *7:USB2.0。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 *8:Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定されております。接続先の設定は、オートネゴシエーションで100BASE-TX環境でご使用下さい。(Management LANのリンク速度が10BASE-Tとなる環境では、通信に不具合が発生する場合がありますので、100BASE-TXでリンクするようネットワーク構成を見直してください) *9:サポートOS 環境で、『Hitachi Compute Systems Manager』または『JP1/ServerConductor』が必要になります。また、リモートマネジメント用インタフェース、およびオプションLAN 拡張カードにおいてはサポートしません。 *10:Windows Server 2012、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008環境のみサポート。USBを使用したBitLockerの認証モードはサポート。 *11:詳細につきましてはお問合せください。 *12:通常運用時の目安です。 *13:論理ドライブとしての最大値。ただしOSをインストールする論理ドライブについては、UEFIブートを使用しない場合、OSが認識できる最大2TBでLU(Logical Unit = 論理ユニット)分割を行う必要があります。 *14:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 *15:この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 *16:ISO7779に準拠した弊社測定値(環境温度25℃以下)。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所に十分ご注意の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度によってFANの回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FANが1つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にもFAN回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。

*17:Windows Server 2008 R2(Windows Server 2008インストール代行サービス付き)にて対応します。なお、インストール対象OSインストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 *18:Linux OSに関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報はホームページにてご確認願います。URL: http://www.hitachi.co.jp/linux/ *19:Linuxサポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またLinuxインストール作業代行サービスにも対応しています。 *20:メインメモリーが16GBまでの構成をサポートします。16GBを超える構成ではAMD/Intel64版をご使用ください。 *21:OSバンドルモデルあり *23:使用OSによって搭載可能な最大容量は変わります。 *24:ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 *25:VMwareサポートサービス契約を前提条件としてサポートします。インストール代行サービスには対応していません。 *26:搭載するCPUがサポートするメモリ動作最高周波数(Xeon E5-2603v2：1333MHz、E5-2630：1600MHz、Xeon E5-2637v2, E5-2650v2, E5-2670v2, E5-2690v2, E5-2697v2：1866MHz)以上の周波数では動作はしません。 *27:DVD-RAMドライブのみ読込み可。 *28:本デバイスのDVD-RAMの書き込みサポートOSはWindows Server 2012 / Windows Server 2008 / Windows Server 2008 R2 / Red Hat Enterprise Linux 6 のみです。DVD-RAM以外のDVD系、CD系の書き込み機能については、HA8000シリーズホームページ掲載の動作検証実績一覧を確認願います。動作検証の確認範囲内にてご使用願います。
URL:http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/peripheral/backup/dvd_ram.html

*29:E5-2697v2, E5-2690v2, E5-2670v2, E5-2650v2搭載時は、省エネ法(2011年度規定)の規定対象外です。 *30:本モデルは省エネ法(2011年度規定)の規定対象外です。 *31:RAID追加機能利用時は未サポート。 *32:RAID追加機能のRecovery機能オプション利用時は未サポート。 *33:Windows Server 2008 Standard(SP2)(32bit版)は認識されるメモリ容量に制限(最大4GB)があります。RS220－h M2モデルの最小搭載メモリ8GBに対し、Windows Server 2008 Standard(SP2)(32bit版)では4GBまでしか認識されません。 *34:RS220－h LM2モデルにOSバンドルモデルあり。 *35:VMwareサポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また、インストール代行サービスに対応しています。(SANブートモデルはインストール代行サービスに対応していません) *36:「JP1/ServerConductor/Agent」、「JP1/ServerConductor/Advanced Agent」をお使いの場合は、対応バージョンをご確認ください。 *37:インストールおよびOS使用にあたってはBIOS設定変更が必要となります。詳細は製品添付マニュアルを参照ください。 *38:2013年11月29日出荷分より標準添付。 *39:80PLUS TITANIUM電源使用において、一部UPSでは「Sensitivity」設定を「Normal」に設定する必要があります。詳細は装置添付の「HA8000シリーズ電源ユニット(800W,80PLUS Titanium)使用時の注意事項」を参照ください。 *40:内蔵USB Flash Module使用によるUSBブートに対応。ただし、代行インストールには対応せず。 *41:内蔵USB Flash Module使用によるUSBブートに対応。 *42:PCIe Flashドライブボード搭載時は非サポート。 *43:インストールおよびバンドルモデルの提供可能期間は2014年12月26日出荷分まで。 ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000⁴Byte、1GB=1,000³Byte換算値です。1TB=1,024⁴Byte、1GB=1,024³Byte換算のものより表記上同容量でも、実容量は少なくなります。